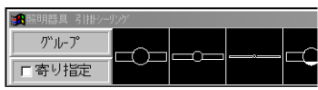
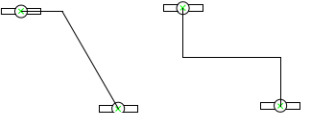
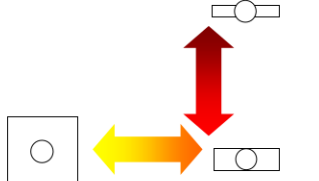
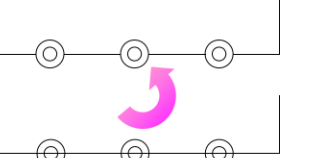
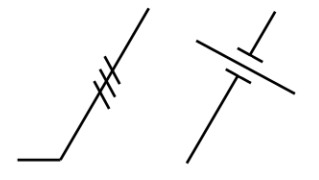




電気設備コマンド

パレット式記号入力	多彩な配線方法	記号シンボル変更	記号シンボル包絡
作図に必要な大量の電気記号は、あらかじめ登録してあります。その中から使用頻度の高いものを常時表示しているパレットウィンドウに取り込めるようになっていきます。	電気シンボル間の結線入力方法には、3点・4点・連続1・連続2・4連・R・S字3直・R足付があります。配線の表現に応じて使い分けることができます。	画面の上に配置した電気シンボルの変更ができます。変更は指定した領域内のシンボルを一括に行なうこともできます。	電気シンボルと配線の重なり部分を自動的に削除処理します。これにより配線入力時の余分な手間がカットされます。
			
自動配置機能	技術計算	配線条数・交差表現	集計機能
指定した領域に、電気シンボルと配線を自動発生させることができます。シンボルは縦の個数と横の個数およびシンボル間の距離等の数値入力を行います。	以下の各種計算を行なえます。 照度計算・灯数計算・電圧降下計算 電線サイズ検出計算。 灯数計算では算出された数値を基に、自動配置機能に連動することができます。	属性情報により配線をクリックすると自動的に条数記号が発生します。 配線どうしが交差した時点で交差表現の処理を自動で行ないます。	画面の上に配置した電気シンボル・配線の数量を表示します。表示された情報は、表計算等のアプリケーションソフトを使用して印刷や編集をすることができます。また、配置した情報を常時表示リアルタイムで数量を確認しながら入力することも可能です。
			

動作環境

- 日本語 Windows7, Windows8, Windows10
- CPU クロック周波数 1GHz以上推奨
- メモリ 1GB 以上推奨
- CD-ROM 必須
- インストールに必要なハードディスク容量約 1GB

※Windows7, Windows8, Windows10 は米国 Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です。



提供媒体: CD-ROM

画面解像度: 1024 × 768

設備シリーズ

◆ ZeroCAD 衛生設備

- ・屋内衛生設備図面および各種申請書・添付図面の作成
配管コマンド(DV・MD・トレネジ・鋳鉄管等)ー各種継手類ー単線⇄複線自動変換ー縦断面図作成機能

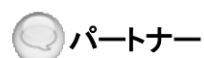
◆ ZeroCAD 空調設備

- ・屋内ダクト配管設備計画図面および施工図の作成
ダクトコマンド(角ダクト・丸ダクト)ーダンパ類ー吸出・吸込ー単線⇄複線自動変換ー吹出矢印

お問い合わせ

アークシステム株式会社

本 社 〒220-0011
神奈川県横浜市西区高島2丁目6番32号
横浜東口ウィズポートビル4F
TEL 045-451-5121 FAX 045-451-5123



パートナー



ホームページ <https://zerocad.jp>



Eメール kensetsu-products@ark-sys.co.jp

ZERO CAD 12

Twelve

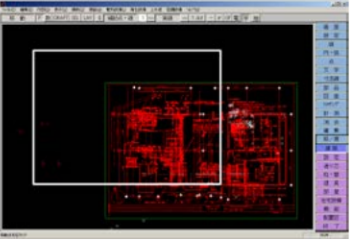
Electric



©ARK SYSTEM Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ZEROCAD バージョン12の新しい機能

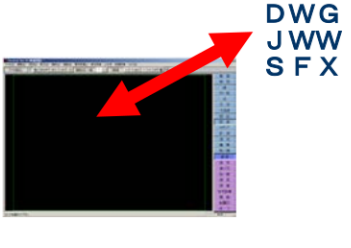
・移動時に枠だけ表示することで、大量のデータもスムーズに移動できるようになりました。



・JPEGの貼り付けでZEROCADに取り込んだJPEGが、以前よりきれいに表示されます。



・DXF、DWG、JWWなどのファイル読み込み、保存を1つのコマンドから呼び出せます。



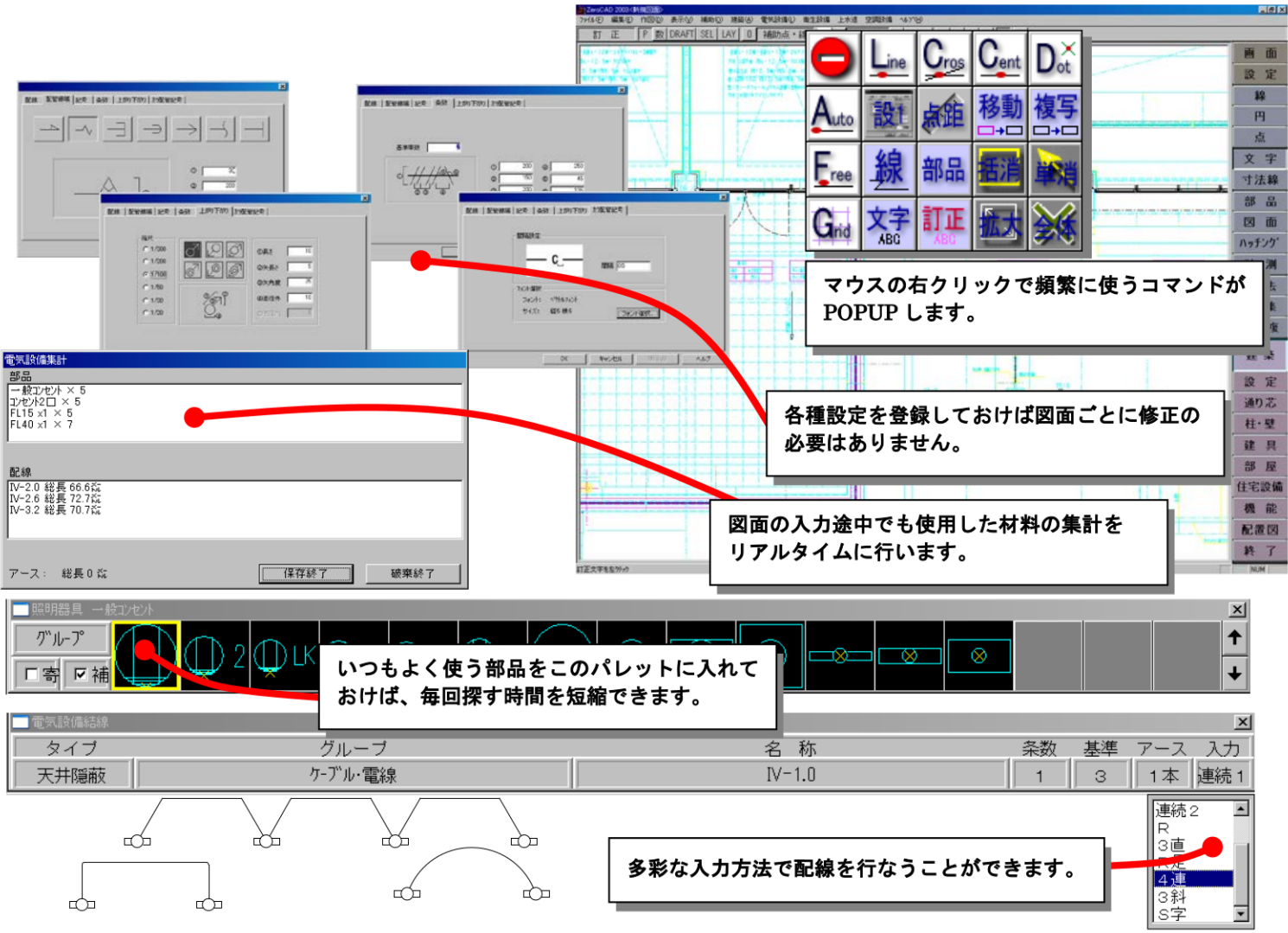
・DXF、DWG、JWWなどのファイルを、開かずに一覧画面で選び、呼び出せます。



申請図や設計図、施工図までを幅広く、誰にも簡単に使えるのがZeroCADです。

WindowsCADが今まで使いづらいとされてきた大きな理由は、GUIにこだわり過ぎて、プルダウンメニューと小さなアイコンですべての作業をこなそうとした事にあり、結局はどのCADも同じ顔でユーザーに使いづらさを強いるだけでした。ZeroCADは、頻繁に使うコマンド（ツール）を右クリックで手元へ呼び出すPOPUPメニューと画面横のコマンドバーを文字通り呼び出すサイドプルメニューで作図します。

Human Technology Easy Interface



マウスの右クリックで頻繁に使うコマンドがPOPUPします。

各種設定を登録しておけば図面ごとに修正の必要はありません。

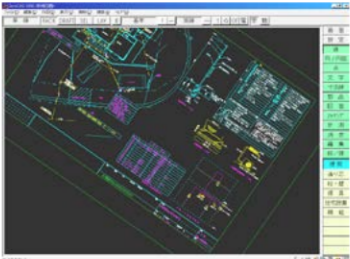
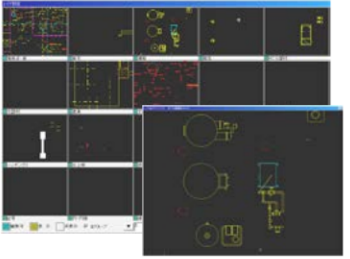
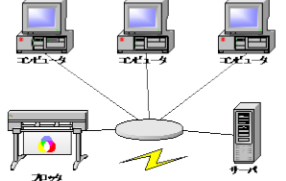
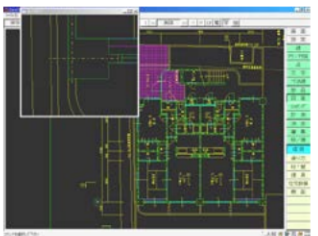
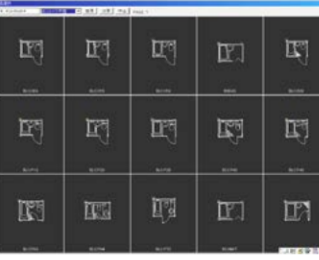
図面の入力途中でも使用した材料の集計をリアルタイムに行います。

いつもよく使う部品をこのパレットに入れておけば、毎回探す時間を短縮できます。

多彩な入力方法で配線を行なうことができます。

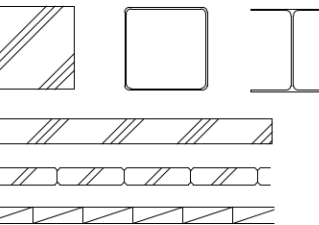
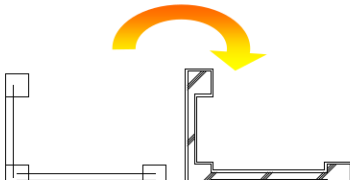
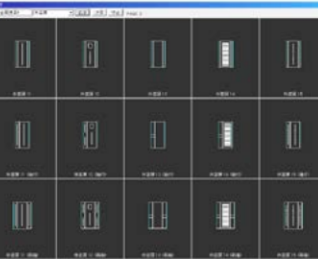


基本／汎用コマンド

日本語 Truetype フォント Windowsで利用できる高品位のフォントを使って美しい図面を作成することができます。大きな図面タイトルの作成も自由です。 日本語 日本語 日本語 1200 ABC ABC ABC ABC abc abc abc abc	用紙を傾けて作図 用紙方向に対して斜めに作図を行なう場合は画面回転機能で用紙を傾けて作図できます。傾けることによって驚くほど操作が容易になります。 	無制限のUNDO/REDO UNDO（一つ前の作業工程に戻す）に回数制限がないので、気が付いた時点で何回も前の工程の状態に戻すことができます。また、作業終了後もデータ保存をしておけば次の電源投入時にもその履歴情報はちゃんと残っています。この機能により図面の修正箇所や修正前の数値や表現を最終段階からでも目で確認する事ができます。 	PDF 読み込み PDF内のベクトルデータを読み込み、ZEROCADのデータに変換することができます。縮尺が変わってしまったデータも縮尺補正機能で読み込んだデータ全体を拡大、縮小できます。 
自動割振りレイヤ機能 グラフィカル表示レイヤを1024桁それぞれ編集可・編集不可・非表示で学習機能でコマンドごとにレイヤを自動振り分ける使えるレイヤです。 	ネットワーク対応 作成した図面データや部品データを、ネットワークで共有する事により作業時間やうっかりミスを大幅にカットすることができます。また、複数台数の印刷機器に効率よく出力できるのも魅力的です。 	ルーペウインドウ機能 全体図を見ながら部分作図を自在にできます。ウインドウは伸縮移動自在で複数の表示が可能で、ルーペからルーペへまたがっての作図もおこなえます。 	ラスターデータ表示 スキャナーで読み取ったA3サイズまでのラスターデータの画面表示をおこなう事ができます。データ形式はPCXとBMPのモノクロデータに限ります。PDFのラスターデータも読み込むことができます。 
バックアップ機能 万が一の操作中での電源OFFやシステムダウンにも自動バックアップ機能があれば安心ですね。バックアップの頻度や履歴数の設定もおこなえます。（システムダウンの程度によっては救済できない場合もあります。）	パラメトリック部品登録 部品の各辺に変数設定が可能。選択時に数値を入れ変形配置することができます。包絡設定をしておけば、配置した部品の下にある図形は自動的に削除されるので消去の手間が省けます。 	外部ファイル変換 CAD間の標準変換形式DXFへの入出力はもちろんのこと、DWG/JWW/JWW/SFXのファイル形式の変換、縮尺の補正も行なうことができます。また、Windowsのグラフィック標準形式のBMPやWMFの形式もサポートしていますのでクリップボードを使ってワープロや表計算ソフトへの受け渡しも可能です。 SFX DXF DWG JWC JWW AutoCAD2015 対応	グラフィック表示の部品配置 部品の内容をグラフィックと部品名称で表示しますので、直接的に選択できます。また、配置の際はラバー表示されますので入力したい位置に確実にのせることができます。 



建築／専用コマンド

各工法対応の躯体作図機 柱：RC/S/木 壁：RC/S/木/CB/ALC/軽鉄 一般設計用、詳細図用等にあった部材を用意。通り芯上に自動配置する機能で容易に入力することができます。 	便利な自動機能 躯体自動包絡（RC造での不要な柱・壁線の重なりを自動補正します。） 躯体ハッチング（RC造柱・壁への斜め3本線の自動発生。） 建具開口処理（柱を配置した時点で重なりあう壁部分を自動消去。） その他、仕上げ線自動作成等。 	標準建具も豊富に登録 躯体の仕上げ別（一般・打放し・仕上げ有・ALC等）、図面表現別（平面図・断面図・立面図・展開図）を項目別に用意しています。これらの建具部材は壁上に配置すると壁線を自動消去する機能があります。 	カラーボード機能 作成した平面図や立面図を着色しカラー出力ができます。また、CDカタログなどからの画像データを取り込み、CAD画面上に貼り付けることも行なえます。 
--	---	--	---